

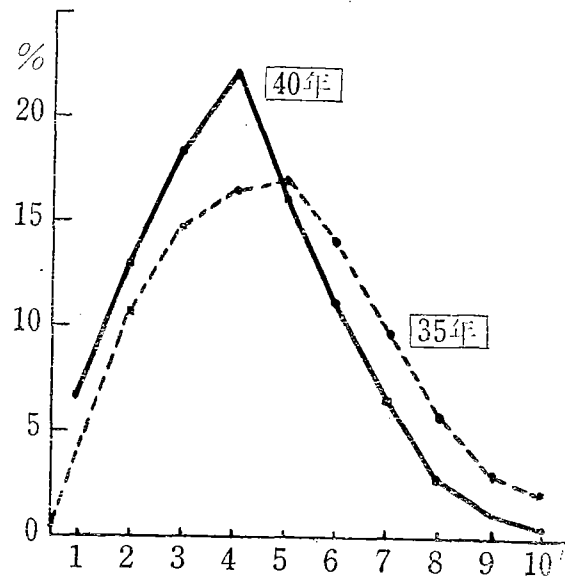
### 15. 世帯の種類別世帯数と普通世帯の世帯主の産業

昭和40年の普通世帯の平均世帯人員は4.17人で、35年の4.77人に比較して0.6人減少した。

普通世帯の世帯人員別分布をみると4人世帯がもっとも多く22.4%を占め、ついで3人世帯(18.6%) 5人世帯(16.0%) 2人世帯(13.0%) 6人世帯(11.3%)の順となっている。

昭和35年の結果と比べると1～4人世帯が高くなり5人以上の世帯が低下を示した。これは全国的な傾向でもあるが、特に本県は人口急増にみられるように、県北西部、内湾ぞいの都市化に伴いこの傾向は高く、核心家族化が顕著といえよう。

世帯人員の比較 (35～40)



世帯の種類 世帯人員	世帯数		普通世帯の 世帯主の産業	普通世帯数 世帯人員	
	普通世帯	準世帯		世帯数	世帯人員
普通世帯	621 045	-	総数	621 045	2 590 981
1人	43 195	-	世帯主が就業者	568 092	2 412 754
2	80 481	-	農業	136 197	734 681
3	115 266	-	林業, 狩猟業	486	1 989
4	138 926	-	漁業, 水産養殖業	15 904	77 596
5	99 504	-	鉱業	1 211	4 897
6	70 029	-	建設業	46 273	185 615
7	42 646	-	製造業	121 442	457 890
8	18 081	-	卸売業, 小売業	90 108	352 193
9	7 982	-	金融・保険・不動産業	15 996	58 784
10	3 038	-	運輸・通信業	44 544	177 932
11人以上	1 897	-	電気・ガス・水道業	3 981	16 140
準世帯	-	16 119	サービス業務業	67 204	250 110
1人	-	8 777	公務員	24 602	94 431
その他	-	7 342	分類不能の産業	144	496
1世帯当たり人員	4.17	6.87	完全失業者	5 633	18 743
			非労働力	46 447	156 586
			労働力状態不詳	95	347
			14歳以下の世帯主	778	2 551